

凡例 日日時 期期間 場場所 内内容 対対象 講講師 費費用 定定員 持持ち物 申申し込み 提提出先 他その他 問問い合わせ 休休館日

※特に記載のない場合、申込時間は開館(開庁)日の午前9時から午後5時まで。入館料等詳細は各施設まで。

文化施設

豊科郷土博物館

TEL 72・5672 FAX 72・7772

企画展 明治150年記念

絵地図で見る安曇野市の明治維新

明治維新により新たな行政組織が誕生した際、各村が新政府に提出した絵地図等を展示します。

日 9月8日(土)～10月28日(日)

※10月1日(月)の休館日に一部資料の展示替えを行います。

場 博物館2階展示室

休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日

特別公開 安曇郡第10大区地図(現在の豊科・穂高域)巨大な

明治維新の地図を見る

日 9月9日・16日、10月14日・28日(いずれも日曜日) ①午前10時～正午②午後2時～4時

場 博物館学習室

費 無料(要入館料) 申 不要

企画展関連講演会

明治維新にできあがる新しい村

明治政府が中央集権国家を作るためにつくり上げた、新しい行政組織について学びます。

日 10月6日(土)

午後1時30分～3時

場 豊科公民館大会議室

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

錫でオブジェを作ろう

溶かした金属の錫を好きな形の型に流してオリジナルのオブジェを作ります。



オブジェの制作例

日 9月1日(土) 午前10時～正午

場 美術館オリエンテーションルーム

対 小学生以上(小学校低学年は保護者同伴)

費 無料

9月の図書館イベント

中央図書館映画上映会(入場無料)
『にっぽん百名山 中部・日本アルプスの山⑤ 薬師岳・乗鞍岳・仙丈ヶ岳』
＜上映時間：90分＞

●日時 14日(金)開場18:00 上映18:30～
※上映時間にご注意ください

●場所 穂高交流学习センター「みらい」多目的交流ホール

ドキドキ・ワクワクおはなし会

◇中央図書館

おはなしのとびら おはなしのへや

5・12・19・26日(各水曜日)
10:30～(乳幼児対象)

◇豊科図書館

ちいさいたんぼぼ 多目的室
21日(金)11:00～(乳幼児対象)

おはなしたんぼぼ 多目的室
21日(金)16:30～(幼児以上対象)

◇三郷図書館

ポケットの会 おはなしコーナー
8日(土)10:30～(乳幼児以上対象)

おはなしの会 おはなしコーナー
26日(水)11:00～(乳幼児以上対象)

◇堀金図書館

おはなしのへや 絵本コーナー
11日(火)10:30～(乳幼児対象)

おりがみのへや 絵本コーナー
19日(水)16:30～(乳幼児以上対象)

◇明科図書館

おはなし会 おはなしのへや
22日(土)11:00～(乳幼児以上対象)

9月の休館日(全館共通)

3・10・18・25・28日

(堀金図書館は25日～10月1日まで蔵書点検のため休館)

講 福島正樹(信州大学特任教授)

費 1000円(資料代等)

定 80人(先着順)

申 8月21日(火)から10月5日(金)

までに博物館へ電話で

企画展関連イベント:150年前

の地図を持って豊科村を歩こう

150年前の地図と同じ道を歩き、当時の村を想像しましょう。

日 10月20日(土) 午前9時～

場 豊科郷土博物館集合

費 2000円(資料代・保険代)

定 20人(先着順)

持 野外を歩く服装、飲み物

申 9月30日(日)～10月18日(木)

に博物館へ電話で

秋の草原観察会 in 長峰山

長峰山で草花の観察会をしながら、暮らしの中で利用されていた植物を学びます。

日 9月8日(土)

午前9時30分～11時頃(悪天時は博物館で学習会を行います)

場 長峰山山頂駐車場集合

講 松田貴子(博物館職員)

費 1500円(資料代・保険代等)

定 20人(先着順)

持 長袖長ズボン・帽子・動きやすい靴、飲み物

申 8月21日(火)から9月6日(木)

に博物館へ電話で

定 20人(先着順)

申 8月21日(火)から美術館へ電話で

話で

他 汚れてもよい服装で参加ください

貞享義民記念館

TEL 77・7550 FAX 77・7551

江戸期の刀装具展

現代アートのような色彩・デザインの鞘など、漆器と布を中心にさまざまな江戸期の刀装具を紹介します。

日 8月21日(火)～9月9日(日)

午前9時～午後5時(初日は正午から、最終日は午後4時まで)

場 記念館企画展示室

費 無料(常設展は有料)

休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

図書館

三郷図書館

TEL 76・3078 FAX 76・3077

三郷の堰を学ぶ

多くの地域が堰(用水路)を開いて、梓川からの水で開発されてきた三郷地区。その堰の様子や思いを、映像を通して学びます。

日 9月13日(木)

午前10時30分～正午

場 三郷交流学习センター「ゆりのき」学習室

対 一般

講 降旗宗雄さん(三郷郷土研究会)

費 無料 定 40人(先着順)

申 8月21日(火)から三郷図書館

窓口へ直接または電話で(受付は午前10時～午後6時)

再発見!安曇野の文化

TEL 71・2463 FAX 71・2338

能「羽衣」和合之舞

28回目を迎える今年の能楽鑑賞会で

は、能「羽衣」を演じます。実は「羽衣」は、第1回の公演でも演じられた、安曇野市にとって大切な演目です。

「羽衣」のみどころは舞の面白さにあります。今回は演目の小書(特殊演出)を「和合之舞」としています。これは「序之舞」と「破之舞」を連続して舞う演出で、このほかに、終盤の謡いに緩急がつくなど、天女の舞う優雅さを強調する内容となっています。

今年は8月25日(土)午後2時から、豊科公民館ホールで開催します。チケットは好評発売中です。詳しくは信州安曇野新能実行委員会事務局(文化課文化振興係内)へ問い合わせください。



第1回公演「羽衣」

おすすめの1冊

ぼくらの七日間戦争

宗田理／著



紹介する人 武田 睦美さん(三郷)

図書館で小説を探していたときに、表紙の絵が面白そうだと思い、手に取ったのがこの本を読んだきっかけです。

ある日、英治と徹を代表とする1年2組の男子全員が姿を消します。彼らは廃工場を解放区として、校則で縛り付ける教師や勉強を押し付ける親たちに反乱を起こしたのです。1年2組の女子も迷路を作ったりして協力します。連れ戻そうとする大人たちに、子どもたちが立ち向かうところが面白いです。この話には、もう一つの思いも寄らない事件が絡まって…。

この本は最後まで何が起きるか分からないところが面白いので、ぜひたくさんの人に読んでもらいたいです。この本の他に「ぼくらの奇跡の七日間」「ぼくらの悪校長退治」というシリーズもあり、こちらもとても面白いので、ぜひ読んでほしいです。